

第1回国立大学法人奈良教育大学教育研究評議会議事要旨

1. 日時 平成22年4月21日(水) 13時30分～15時30分
2. 場所 大会議室
3. 出席者 長友学長、中谷理事、宮崎理事、生田副学長、佐野副学長、藤田、玉村、伊豆蔵、岡澤、重松、岡澤、瓜生、淡野、豊田、安田、松川の各評議員
事務局 秘書・企画課長、総務課長、施設課長、教務課長、学生支援課長、入試課長、学術情報課長
秘書・企画課副課長、秘書・企画課秘書担当係長

4. 議題

審議事項

- 1 平成23年度教員配置について
- 2 規則の制定等について
・奈良教育大学教育学部改組委員会規則の制定
- 3 教職大学院において養成する教師像の変更について
- 4 国費研究留学生の取扱について

報告事項

- 1 副学長(研究担当)の任命について
- 2 学部改組委員会からの報告等について
- 3 教職実践演習の実施について
- 4 組織的な大学院教育改革推進プログラム平成19年度採択教育プログラム事後評価の実施(「地域と伝統文化」教育プログラム)について
- 5 「先端的な教職科目体系のモデル開発」プロジェクト会議からの報告について
- 6 平成22年度科学研究補助金採択状況について
- 7 評議員の交替に伴う附置委員会等の委員について
- 8 奨学寄付金の受入について
- 9 附属中学校任期付教員の採用について
- 10 附置委員会等からの報告について

その他

5. 議事

議事に先立ち、長友学長から参考資料1に基づき、新理事、新評議員等の紹介があった。

審議事項

- 1 平成23年度教員配置について

教員配置要望のあった講座等について報告があった。

学長から、現時点で平成23年度の教員配置数は「4」とし、現在検討している学部改組案がある程度固まった時点で、さらに配置の必要性があると判断した場合は追加枠を設ける可能性があるとの説明があった。

また、配置検討委員会の設置と、選出方法を各系から1名とする旨の提案が了承され、下記のとおり選出された。

配置検討委員会委員

生田企画担当副学長、豊田、重松、淡野、安田、松川の各評議員

- 2 規則の制定等について

・奈良教育大学教育学部改組委員会規則の制定

改組委員会委員の任期の変更等に伴う改組委員会規則の制定と現行規則の廃止について提案があり、審議の結果、承認された。

- 3 教職大学院において養成する教師像の変更について

教職大学院において養成する教師像の変更について説明があり、審議の結果、承認された。

- 4 国費研究留学生の取扱について

審議の結果、承認された。

報告事項

1 副学長（研究担当）の任命について

学長から、佐野誠学術情報研究センター長を、平成22年4月から引続き副学長（研究担当）に任命することについて報告があり、了承された。（任期は平成24年3月31日まで）

2 学部改組委員会からの報告等について

学部改組委員会からの報告書に基づき説明があり、意見を求めた。

3 教職実践演習の実施について

教職実践演習の実施について説明があった。

4 組織的な大学院教育改革推進プログラム平成19年度採択教育プログラム事後評価の実施

（「地域と伝統文化」教育プログラム）について

平成19～21年度の3年間のプログラムとして採択された本件について事後評価を受けることとなった旨報告があった。

5 「先端的な教職科目体系のモデル開発」プロジェクト会議からの報告について

実施事業の内容について説明があった。なお、4月教授会でも説明を行う予定である旨補足があった。

6 平成22年度科学研究補助金採択状況について

平成22年度科学研究費補助金の採択状況について報告があった。

7 評議員の交替に伴う附置委員会等の委員について

平成22年4月評議員の交替に伴う附置委員会等委員について以下のとおり報告があり、了承された。

- ・玉村教授が附属幼稚園長となったことに伴い繰上選出された瓜生教授と教職大学院からの選出評議員として安藤教授から交替した松川教授が、それぞれ学術研究推進委員会委員となること。
- ・学長選考会議委員は現行委員のままとすること。

8 奨学寄付金の受入について

1件の受入が承認された旨報告があった。

9 附属中学校任期付教員の採用について

附属中学校に欠員が生じたことに伴い、4月6日付けで任期付教員を採用することとした旨報告があった。

10 附置委員会等からの報告について

附置委員会等から議事内容について報告があった。